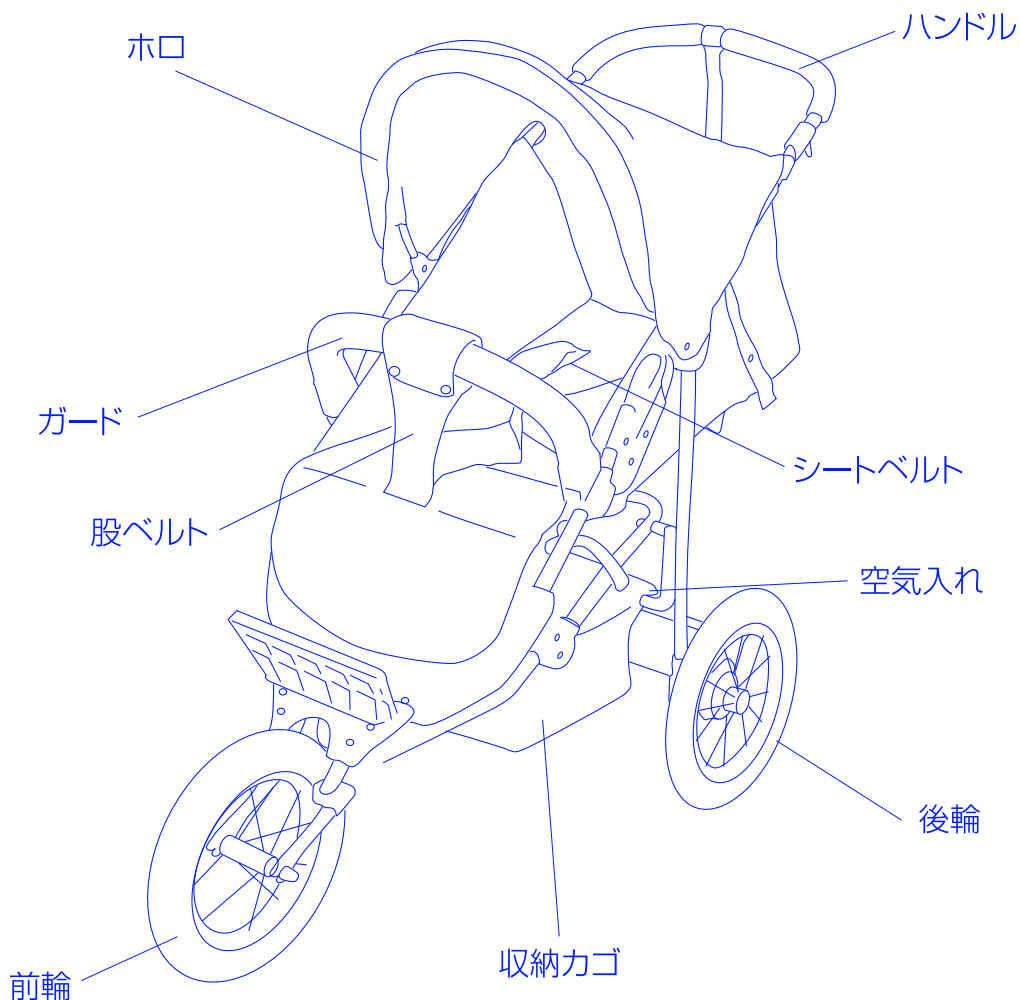


**⚠ 使用上の注意 (お子様の安全のために必ずお読み下さい。)**

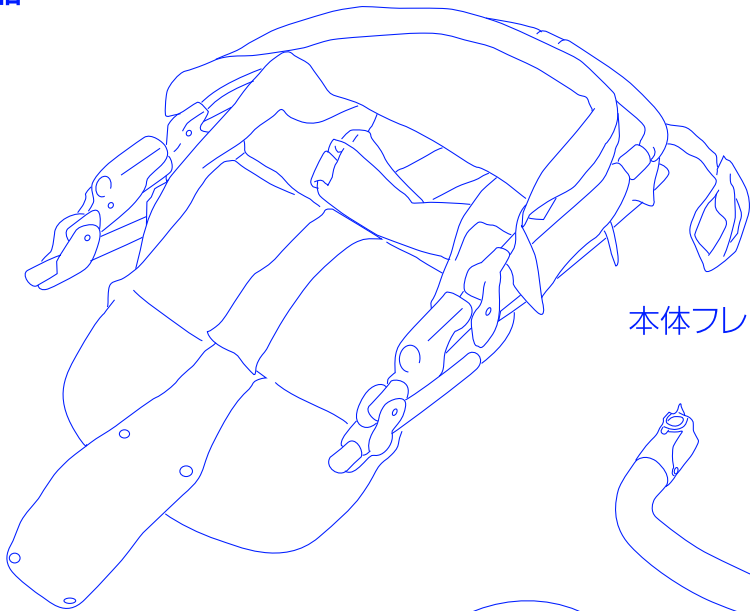
- 落下による事故を防止する為、本製品専用のシートベルトを常に使用して下さい。
- 本製品から離れる場合は必ずフットブレーキを使用して下さい。
- 保護者のいない場所にお子さまを放置しないで下さい。
- 本製品を玩具として使用しないで下さい。
- 同時に2人以上のお子さまを乗せる事はお止め下さい。
- ハンドルに荷物を掛けたり、ホロの上に荷物を載せたりする事は、不安定な状態になりますので、お止め下さい。
- 本製品にお子さまを乗せたままで、階段やエスカレーターを使用しないで下さい。
- 収納かごに4.5kgを超える荷物を入れることは、不安定になり極めて危険ですので、お止めください。
- 体重18.1kgを超えるお子さまは、本製品に乗せないで下さい。
- お子様を乗せている時には、フットブレーキを過信しないで下さい。自動車のブレーキのような安全な構造になっていません。
- ベビーカーの開閉の際にお子様指等をさむ危険性がありますので、お子様を近づけないようにして下さい。

**各部の名称**

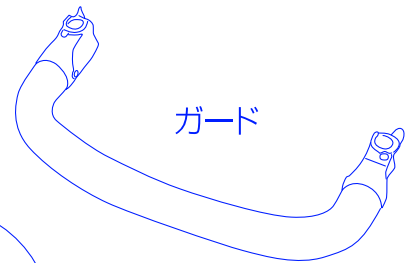
## ■重要事項

お子さまの安全の為、本製品を使用される前にこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。またこの取り扱い説明書は大切に保管し、ご使用に際して不明な点があった場合には適宜参照して下さい。

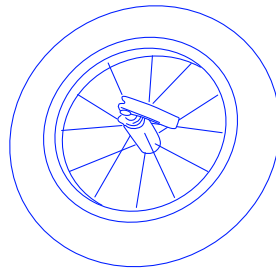
### 使用部品



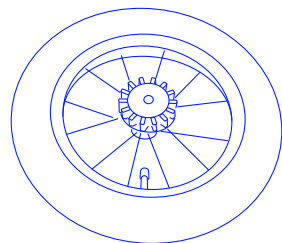
本体フレーム



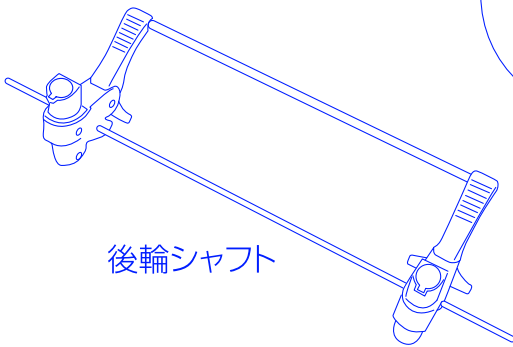
ガード



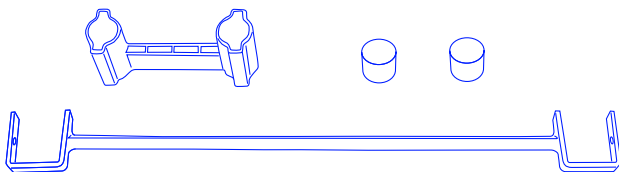
前輪



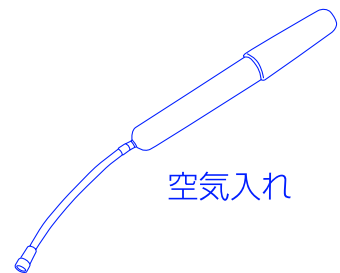
後輪×2



後輪シャフト



製品を保護するための梱包用商品です。  
商品には使用しません。



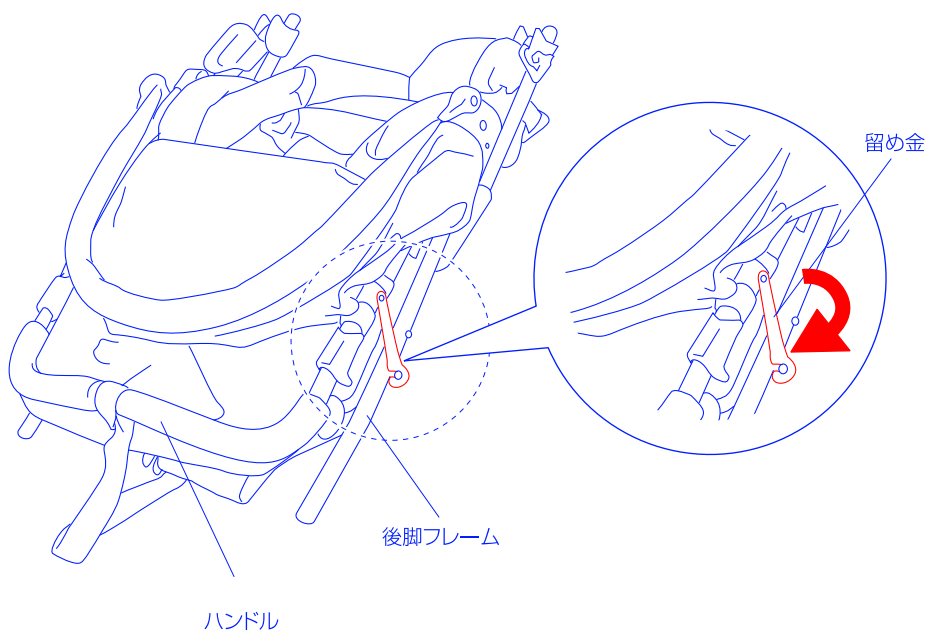
空気入れ

## ■はじめに

本製品を組み立てる際には、傷つきやすい床を避けて下さい。本製品は各所に金属部品を使用していますので、床に傷がつくおそれがあります。

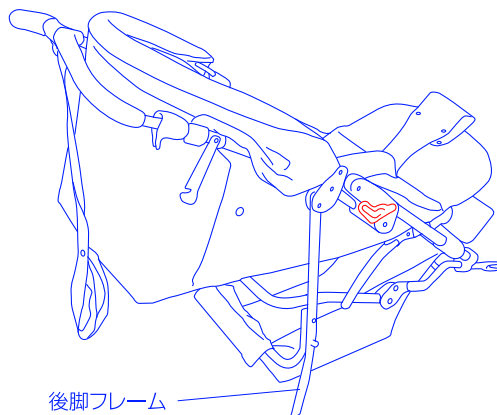
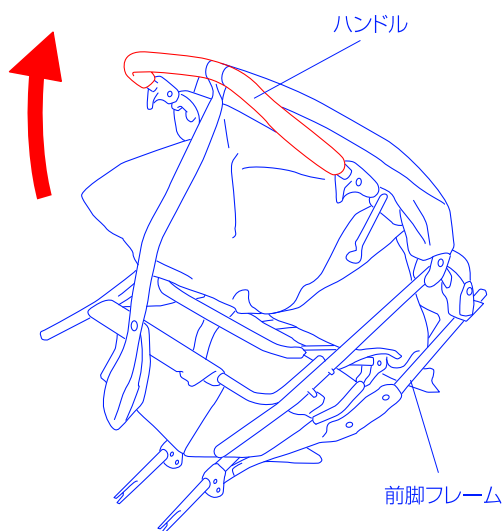
### 本体の組立方法

- 1 本製品を組み立てるには、まず後脚フレームとハンドルを連結している赤い留め金を外して下さい。



- 2 前脚フレームとハンドルがロックされるまで、ハンドルを持ち上げて下さい。

- 3 完全にハンドルが持ち上がったら、カチリと音がして固定される所まで後脚フレームを広げ、下に軽く押し下げて確認して下さい。



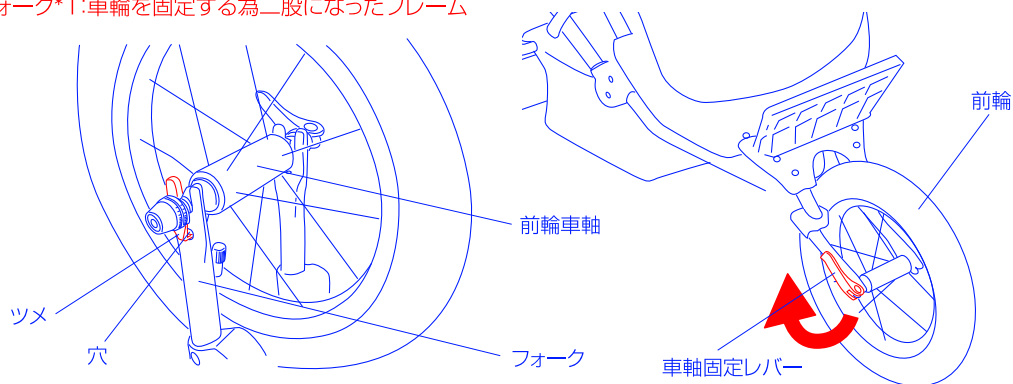
## 前輪の取付方法

- 1 前輪の車輪固定レバーを開いてから、前脚フレームの先端にあるフォーク\*1の間に前輪の車軸をあてがいます。その際、前輪フレーム側の穴に、前輪のシャフト側のツメがかみ合うように取り付けます。
- 2 次に前輪をゆっくり回してみ、まっすぐに取り付けられている事を確認して下さい。問題が無ければ車輪固定レバーを回して締め付けます。  
車輪固定レバーを垂直方向に引き起こして確実にロックします。

### ⚠️ 注意(よくお読みください。)

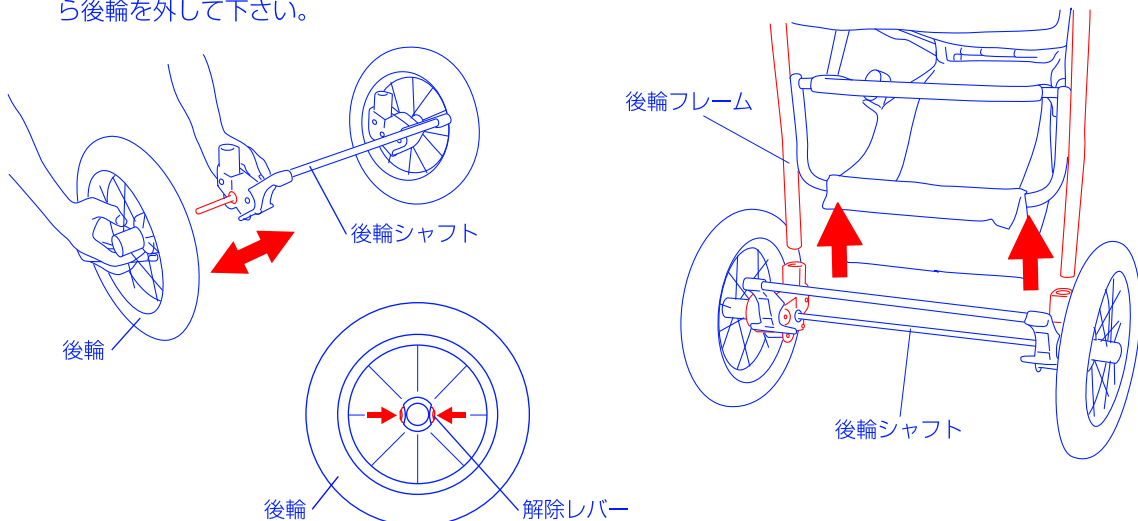
車輪固定レバーが開いた状態のまま使用されますと不意に前輪が緩む可能性があり、大変危険です。反対側のボルトを調節し、前輪をしっかりと固定した状態で車輪固定レバーを閉じ、確実にロックした状態でご利用ください。

フォーク\*1:車輪を固定する為二股になったフレーム



## 後輪の取付方法

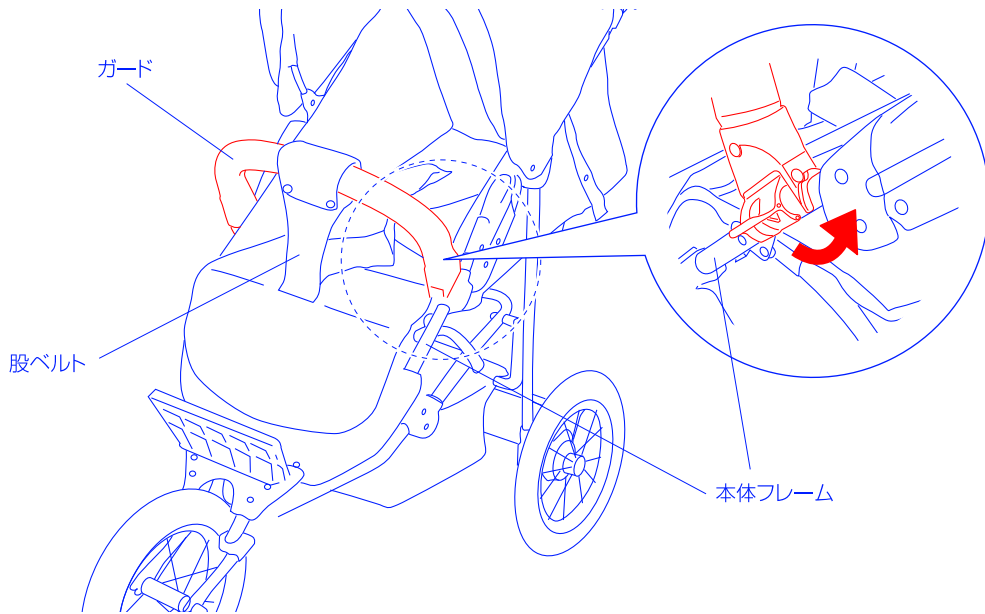
- 1 後輪の左右の解除レバーを押しながら後輪シャフトの両側に差し込んで下さい。後輪が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。後輪を取り外す時は左右の解除レバーを押しながら後輪を外して下さい。
- 2 後輪を取り付けた後輪シャフトを本体の後脚フレームに差し込みます。確実にロックされたかどうか必ず確認して下さい。



※警告：使用時に前輪、後輪が外れてしまう恐れがありますので、確実に取り付けられているのを確認してからご使用下さい。

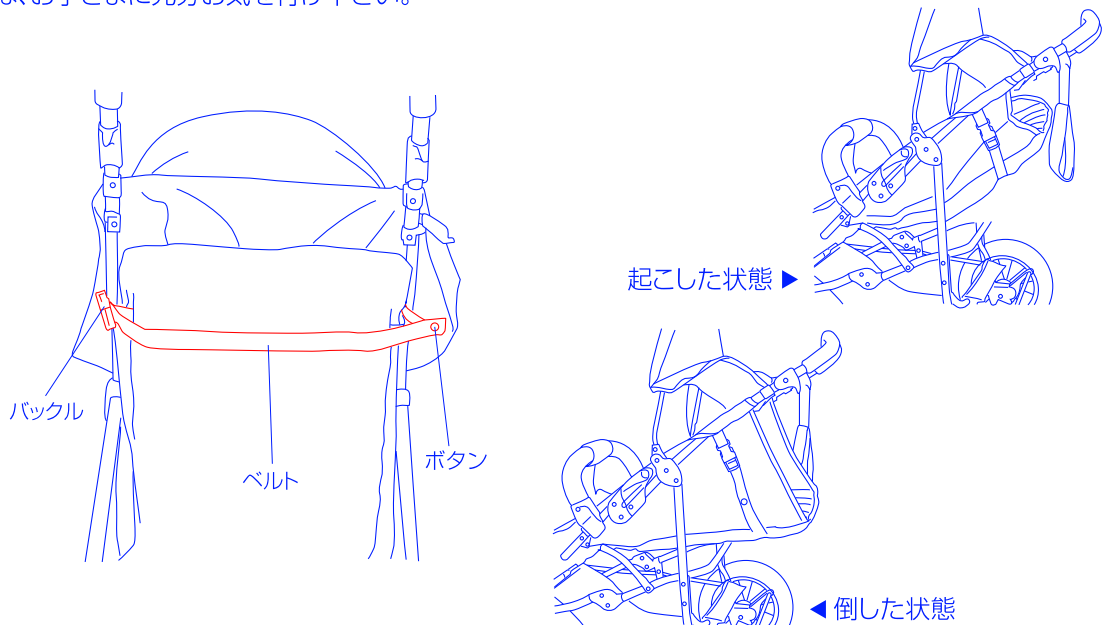
## ガードの取付方法

ガードを股ベルトに通します。ガードを本体フレームに取り付け、ガードロックを確実にします。



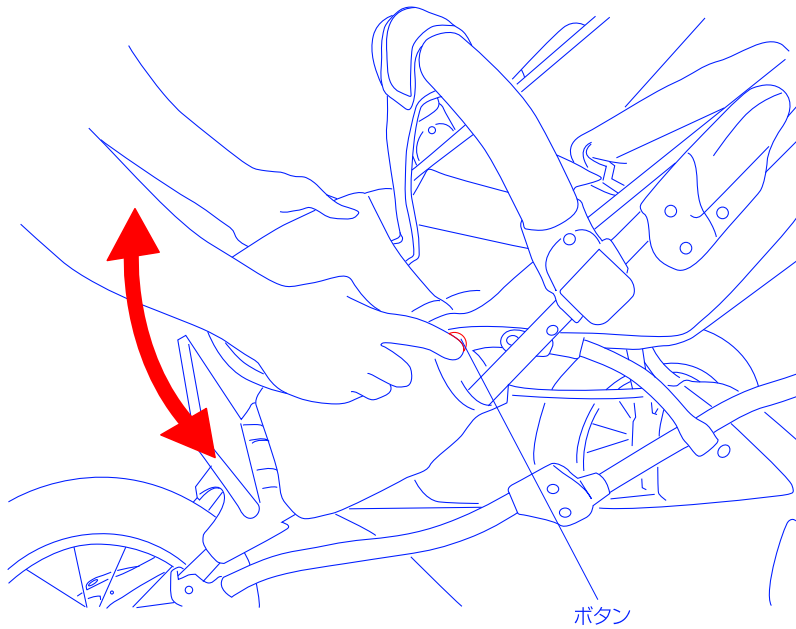
## 背もたれの調整方法

背もたれの位置は2段階の調節が可能です。起こす場合は背もたれ裏側のベルトのボタンをとめて下さい。倒す場合は、ベルトのボタンをはずし、バックル部分でベルトの長さを調節して下さい。背もたれ調整の際は、お子さまに充分お気を付け下さい。



## 座席の角度調整

座席を下げる時は、両側のボタンを押しながら、上げる時はボタンは押さずに調整してください。



## シートベルトの着用方法

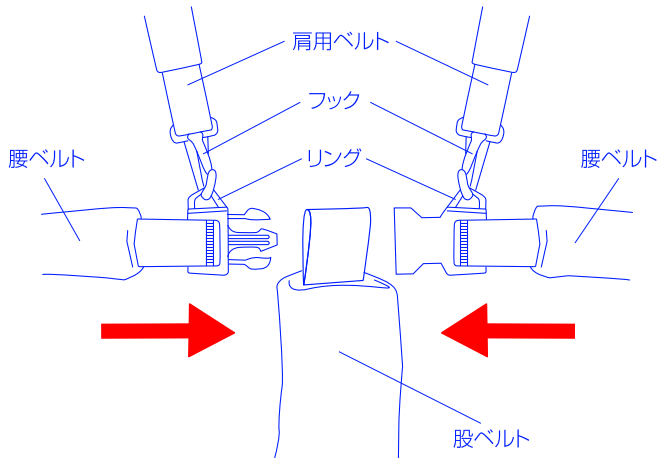
お子さまにシートベルトを装着するには、まずシート中央にある股ベルトに腰ベルトを通し、確実に固定されるまで差し込み装着します。

腰ベルトにあるリングに肩ベルトのフックを取り付けます。

また、お子さまの姿勢に応じて、常にシートベルトの張り具合を調節して下さい。

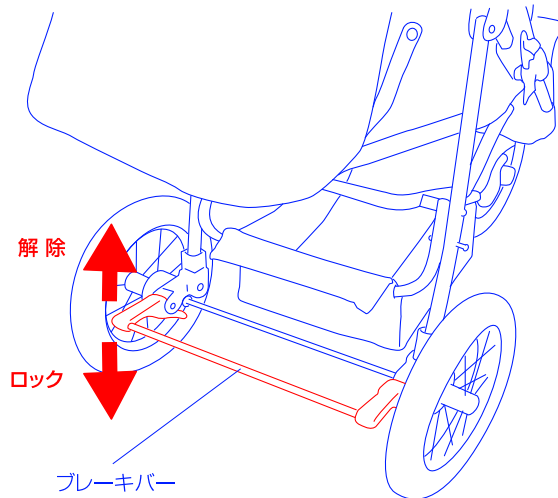
**⚠️ 注意 (よくお読みください。)**

本製品からの落下は重大な怪我の原因となる可能性がありますので、シートベルトは常に着用して下さい。



## フットブレーキの使用法

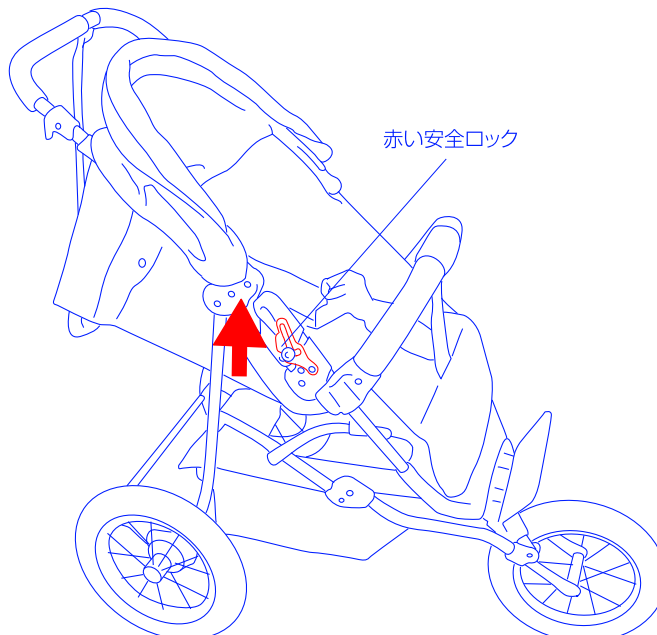
フットブレーキをかける時は、後輪の車軸の手前にあるブレーキバーを、確実にブレーキがかかるまで踏み込んで下さい。ハンドルを持って本製品を前に押してみ、ブレーキが確実にかかっているかどうか必ず確認して下さい。後輪がロックされて回らなければブレーキはかかっています。フットブレーキを外す時は、ブレーキバーを上げて下さい。



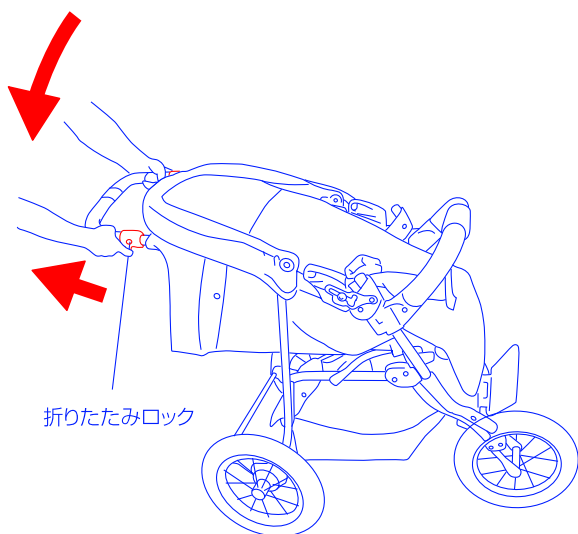
## 折りたたみ方法

安全上の観点から、本製品は同時に二つの操作を行わなければ折り畳めないようになっています。まず、背もたれを起こして下さい、フットブレーキをロックして下さい。

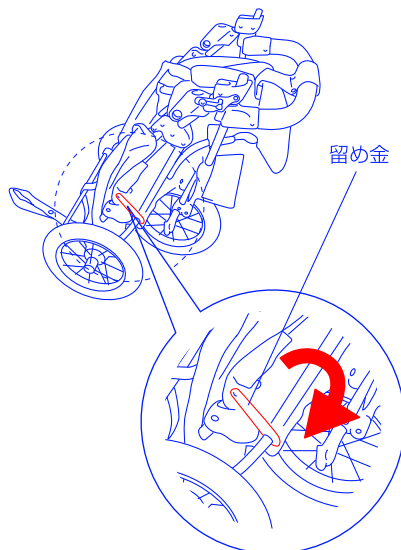
- 1 本製品の後ろ側に立ち、右側の本体フレームジョイント部分にある赤い安全ロックを上げてロックを解除して下さい。



**2** 左右にある折りたたみロックを矢印の方向へスライドさせて折りたたんでください。

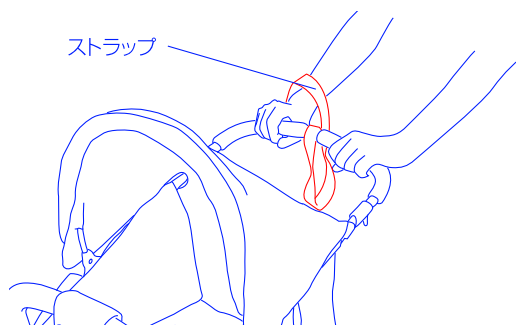


**3** フレームを完全に折り畳んだら、留め金でフレームをロックして下さい。



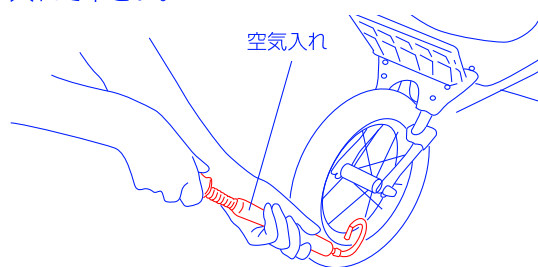
## ストラップの使用方法

走行時は必ずストラップに手を通して下さい。



## 空気入れの使用方法

タイヤの空気圧が減った時は、収納カゴ後部に付属している空気入れを取り出し、図のように空気を入れて下さい。



## お手入れ方法

- タイヤがパンクした場合はお近くのサイクルショップにご相談下さい。
- 水に濡れた状態のまま、折りたたまないで下さい。
- シートと肘掛けは温水で手洗いし、あまり強力な洗剤は使用しないで下さい。
- 布部分を洗濯機で洗ったり、乾燥機に入れたりする事はおやめ下さい。
- 漂白剤は絶対に使用しないで下さい。
- 長時間直射日光に当たるような状況で本製品を放置するのはお止め下さい。
- 緩んでいるネジが無いかどうか、また壊れている部品は無いかどうか、定期的に点検して下さい。修理の際は必ず当社指定の部品をご使用下さい。
- タイヤの回転が悪い時は潤滑油をつけて下さい。

※ご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店までお問い合わせください。

生産物賠償責任 (PL) 保険付

販売元：株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2 TEL.0568-67-5701 FAX.0568-67-8322